

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する 倫理委員会のホームページで公開を希望

URL

承認番号	3929
研究課題名	腎移植後リンパ漏に対するリンパ管造影の意義
研究の意義・目的	腎移植後のリンパ漏は比較的良好にみられる合併症で時に治療に難渋しますが、検査としてリンパ管造影があります。今回、腎移植後リンパ漏に対してリンパ管造影を行った患者さまを対象に、その意義について検討することを目的とします。
研究期間	承認後～2021年3月31日
研究対象者の範囲	2016年1月1日～2020年12月31日に大阪市立大学医学部附属病院の泌尿器科で生体腎移植を受けられた患者さまのうち、合併症としてリンパ漏を発症されてリンパ管造影を行った方が対象です。
利用又は提供する試料・情報の項目	基本患者情報、血液検査、尿検査、ドレーン排液量・性状、画像検査など。
利用者の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみ <input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する → 「共同研究機関の情報」にも記載が必要 <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける → 「共同研究機関の情報」にも記載が必要 <input type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である → 「代表施設のURL」を記入してください。 <input type="checkbox"/> 試料・情報を公表する → 「試料・情報を公表する方法」を記入してください。
研究機関の情報	
代表施設のURL	
試料・情報を公表する方法	
試料・情報の提供方法	
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	大阪市立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学 岩井 友明
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	研究責任者 岩井 友明 住所 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話 06-6645-3857 FAX 06-6647-4426 E-mail: wurology@med.osaka-cu.ac.jp